

第14回 研究発表会（11月8日）開催にあたって

教育の目的は、「平和で幸せな社会の実現を担う次世代を育成すること」と考えます。私たちの使命は、生徒一人一人が自らの可能性を伸ばすとともに自他を大切にし、希望あふれる「未来を自ら拓く力」を育むことを願い、その学びと成長を確かに指導・支援していくことととらえています。

学校経営の中心に「未来を自ら拓く力」を育成することを掲げました。そして、この「未来を自ら拓く力」の育成に直結すると考える陽南中学校開校以来の学校教育目標（合言葉「わかる」「やりきる」「助けあう」）の具現に徹してきました。

日常活動や行事，教科・領域の学習，学級（学年）経営，生徒会活動，部活動等，全ての教育活動において、「わかる」力、「やりきる」力、「助けあう」力を調和的に付けていく方向を示し，全職員が意図的に指導・支援できるよう工夫してきました。

教科の指導においては，それぞれ「未来を自ら拓く力」を身に付けるために必要な資質・能力と願う生徒の姿を教科の本質に照らして明らかにするとともに，学校の教育目標の具現との関連を図ってきました。

こうした取組を通して，行事，学習活動，部活動等が年々高まっています。



「平和の実現への決意」を表現した学年合唱（R6.9.12 広島・平和記念公園）

3学年の野外活動における広島・平和記念公園でのこれまでの学習や自ら確かめた“広島”，未来を見つめた生徒一人一人の語りと平和の実現への決意を込めた学年合唱「大地讃頌」の姿は，中学校教育のめざす姿であると考えています。

第14回研究発表会には，こうした意図もあり，全ての教科の授業，および道徳科，総合的な学習の時間，特別活動の授業，そして，3年生の学年合唱の公開を計画しました。生徒の姿を通して，本校の研究実践の歩みをご覧いただき，皆様方より，忌憚のないご意見，ご指導，ご助言を賜りたいと存じます。

令和6年9月吉日

岐阜市立陽南中学校長